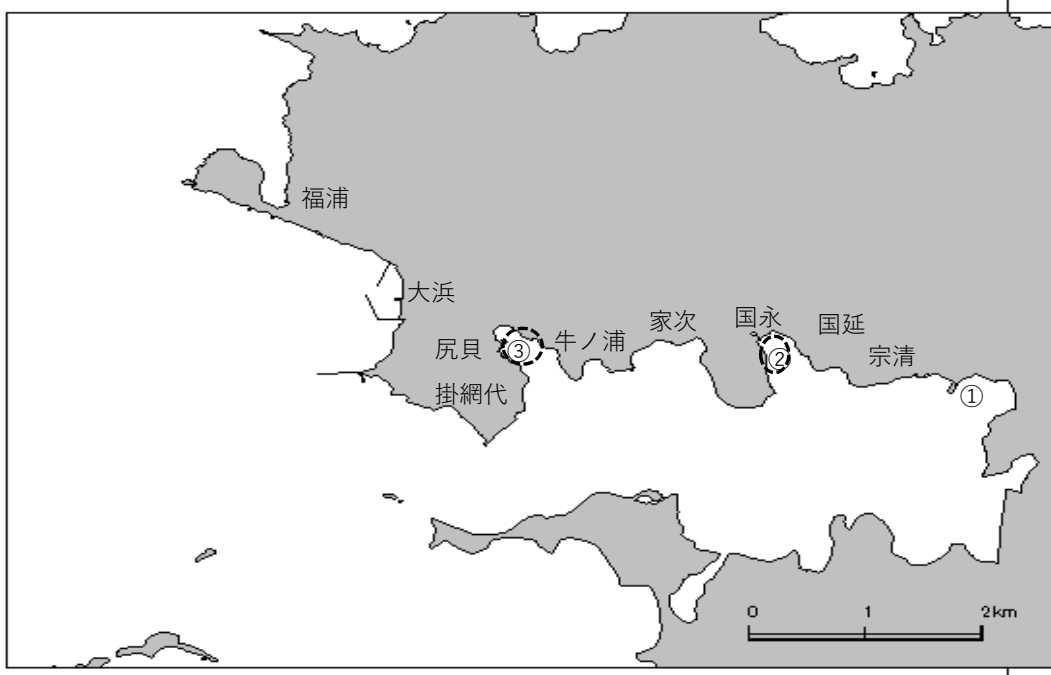


赤潮診断カード

調 査 年 月 日	令和5年6月9日	12:00~12:30 着色域あり					
調査者	水産研究センター						
出現状況	発生年月日	場所			発生範囲		
		岩松湾			下記のとおり		
被害状況	-						
種類	／地点番号	①	②	③			
	採水層	2.0m	1.2m	1.0m			
	水温 (°C)						
珪藻類		100	50	0			
カレニア・ミキモトイ		56	52	190			
コクロディニウム・ポリクリコイデス		24	1	6			
ヘテロシグマ・アカシオ		0	5,300	3,300			
その他鞭毛藻類		24,000	27,600	33,400			
種類	／地点番号						
	採水層						
	水温 (°C)						
珪藻類							
カレニア・ミキモトイ							
コクロディニウム・ポリクリコイデス							
ヘテロシグマ・アカシオ							
その他鞭毛藻類							
単位 cells/ml							
指導状況	湾奥部で着色があり、ヘテロシグマ・アカシオや無害な微小鞭毛藻が確認されました。 また、最大190cells/mLのカレニア・ミキモトイやコクロディニウム・ポリクリコイデスも確認されるなど、有害種が増加傾向にあります。 海色の変化に注目し、魚介類の管理には十分ご注意ください。 【危険濃度】 カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL コクロディニウム・ポリクリコイデス(赤潮原因種) 300cells/mL ヘテロシグマ・アカシオ(赤潮原因種) 50,000cells/mL						



○
着色域